

2020年8月吉日

大会関係者 各位

男子第71回女子第32回全国高等学校駅伝競走大会
新型コロナウイルス感染拡大防止対策について

全国高等学校駅伝競走大会
実行委員会

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響で、スポーツ界も春から活動自粛が続いていました。しかし、5月25日に緊急事態宣言が全国的に解除され、徐々に活動再開へと動きだしています。

本大会実行委員会は、高校生アスリートの目標の一つである本大会を開催するため、大会運営を協議しながら準備を進めています。コロナウイルス感染症の終息が未だ見えない中、選手、学校関係者、大会関係者、応援いただく皆様に対して、状況に応じた感染拡大防止策を行いたいと考えています。

つきましては、大会要項の内容やスケジュールの変更、感染拡大防止に対しての様々な注意事項の追加が今後想定されます（別紙「新型コロナウイルス感染拡大防止対策について～大会要項の検討項目」を参照）。

現状をご理解いただき、大会開催に向けてご協力賜りますようお願い申し上げます。

〒530-8251 大阪市北区梅田 3-4-5
毎日新聞社大阪事業本部事業部内
全国高等学校駅伝競走大会事務局
TEL：06-6346-8249
FAX：06-6346-8372

〒604-8437 京都市中京区西ノ京東中町1
京都市立西京高等学校内
全国高等学校駅伝競走大会事務局
TEL：090-3844-3398
FAX：075-822-5702

2020年8月吉日

男子第71回女子第32回全国高等学校駅伝競走大会
新型コロナウイルス感染拡大防止対策について

～大会要項の検討項目～

今後の新型コロナウイルス感染拡大状況では、やむを得ず大会中止も想定されます。

しかし、大会実行委員会は、現時点で競技実施を最優先に要項内の以下の点を検討しながら準備を進めています。また、日本陸上競技連盟作成の「陸上競技活動再開のガイダンス」「ロードレース再開についてのガイダンス」を基に、「全国高校駅伝出場校のガイドライン(仮称)」を作成します。

いずれも全国の予選会が始まる前(10月上旬)をメドに再度発信の予定です。

また、その後も状況により随時変更する可能性がございますが、ご理解、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

▽大会要項の検討項目、内容

1, 中継所

密を避けるため、中継所の位置や待機場所の変更

※ コース変更の予定はありません

2, 参加資格

- ・都道府県代表校を決定する予選会が開催できなかった場合、代表校の選出は全国高等学校体育連盟陸上競技専門部と各都道府県高等学校体育連盟陸上競技専門部で協議
例：タイムレースやベスト記録の申請選考など
- ・代表校が決定後、関係者(選手、チーム関係者、学校関係者など)から新型コロナウイルス感染者が発生した場合の出場の可否は大会実行委員会で協議。発生時期や次位校の対応など詳細は、別途作成予定の「全国高校駅伝出場校のガイドライン(仮称)」で明記

3, 監督会議ならびに開閉会式

- ・感染状況により、中止や縮小での実施(短縮やオンライン開催など)

4, 血液検査・身体計測結果の提出

- ・医療機関の負担軽減から、今大会は大会終了後の血液検査、身体計測結果の提出は実施しない。ただし、参加申込み時に必要な「様式(6)鉄剤注射に関する申告書」はこれまで通り提出する。

5. 宿泊、移動

- ・ 宿泊人数、日数の制限、施設の利用方法、宿泊料金見直し、宿数の増減など
 - ※ 委託の配宿センターとも協議
- ・ 学校から京都市内までの移動計画の把握（提出の義務）
- ・ 京都市内の移動の制限、手段の指示

▽「全国高校駅伝出場校のガイドライン（仮称）」の素案（10月上旬予定）

日本陸上競技連盟作成の「陸上競技活動再開のガイダンス」「ロードレース再開についてのガイダンス」を基に

1. 大会要項の変更点を明記
2. 出場チーム（競技者）
 - ・ 予防対策への協力・出場同意書、個人情報取得（感染症予防対策目的）の提出の義務
 - ・ エントリー選手、関係者（家族含）の体調管理チェック、事前、当日、後日の提出義務
 - ・ コロナ対策による競技上の注意点
 - ・ 施設使用の注意点
 - ・ コロナ感染時の対応と連絡マニュアル
 - ・ 取材対応について
3. 応援、観客に対して
 - ・ 自粛のお願い、応援の注意点